

地域おこし協力隊の皆さんを通して市町村の
魅力をご紹介します。今号は「九戸村」へご案内します。

わがまちに ズーム in



【ご案内役】
九戸村・地域おこし協力隊

佐藤 快威さん

【プロフィール】盛岡市出身。短期大
学卒業後、母の実家がある九戸村の
地域おこし協力隊に応募。2021年
春に着任し、山村文化を体験できる
企画などに取り組んでいる。



左／神秘的な沼雨堤みには、蓮の花
が咲きモリアオガエルが生息してい
る。(写真提供・佐藤快威さん)



右／「そばかけ」をはじ
め、九戸村には多くの伝統
料理がある。(写真提供・佐
藤快威さん)

北いわて特有の山村文化に触れ、 先人たちの知恵と工夫に学ぶ。

県北エリアに位置し、ヒメボ
タルが舞うことでも知られる
折爪岳おがねだけをはじめとした美しい
景観と豊かな自然に恵まれた
九戸村。地域おこし協力隊の

佐藤快威さんは、九戸村を「他
にはない独特の空気感がある
村」と表現します。その例と
してあげるのが、自然の神秘
性。白大蛇の伝説が伝わる秘
境の沼「雨堤み」、上半身がフ
クロウで下半身が人間のよう
な姿をした「オドデ様」がすむ
と言われる折爪岳など、民話
に登場する自然がそのまま残
り、今にも何かが現れそうな
気配を感じると言います。

また、盆踊り「ナニヤドヤ
ラ」や神楽などの伝統芸能、古
くから続く炭焼きなど、地域
で大切に育まれ、受け継がれ
てきたものに惹かれるという
佐藤さん。なかでも夢中になっ
ているのが食文化で、どんぐり
で作る『しだみ団子』や『そば

かけ』、『かますもち』など、
「料理の一つひとつに、当時の
生活や先人の知恵が凝縮され
ていて、多くの気付きを与えて
くれます」と魅力を語ります。

山村文化や郷土食の調査を
行いながら、その素晴らしさを
若い世代に伝えるために、イベ
ントの企画や体験学習を行っ
ている佐藤さん。新たな気付
きに出会いながら、奥深い九戸
村の魅力を発信しています。



上／村内の古民家で伝統料理のイベントを行った時の様
子。(写真提供・佐藤快威さん)